福島県

てんじんはま

# 天神浜

●所在地/耶麻郡猪苗代町大字中小松字西浜甲

●規 模/幅 0.5km、長さ 2km、面積 50ha、樹齢 40 ~ 200 年

●指 定/国立公園第2種特別地域、防風保安林

●問合せ/猪苗代町農林課農林業務 電話 0242-62-2116







COLUMN 天神浜は冬になると結氷し、しぶき氷や蓮ノ葉氷、団子氷、氷丘脈などが生成され、氷の幽玄の世界を見せてくれます。しぶき氷とは、波しぶきが陸上の樹々などに降りかかり、寒気で凍りついたものです。

立地環境

猪苗代湖の北東岸に位置し、松林に面した遠浅 の砂浜です。東北には磐梯山を望め、磐梯朝日 国立公園内の景勝地となっています。

## 松原の 今昔物語

# 「山は雪 海は氷の 鏡かな」 古来より文人墨客に愛された佳境

猪苗代湖に流れ込む長瀬川の河口付近に砂などが堆積し、 そこにアカマツの自然林が発達したと考えられています。 樹高 30m を超えるアカマツもあり、また、近年では少なく なったハンノキ林も残っています。

林内には日本三大天満宮の1つとされる「小平潟天満宮」 もあり、遠浅の砂浜では湖水浴やキャンプ、ボート、ウィ ンドサーフィンなどで賑わいます。

会津地方随一の松林であり、また、防風保安林として東 側に広がる水田を守る、公益的機能も果たしています。



## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR 磐越西線猪苗代駅下車、タク シーで 10分

#### ●車の場合

磐越自動車道「猪苗代磐梯高原」I.C.から10分

